

契約当事者市町別の相談件数

令和5年度（令和5年4月～令和5年12月）

市町名	R5年度件数	R4年度件数	増減	対前年度比	市町名	R5年度件数	R4年度件数	増減	対前年度比
津市	261	298	-37	87.6%	朝日町	17	17	0	100.0%
四日市市	108	124	-16	87.1%	川越町	21	18	3	116.7%
伊勢市	41	73	-32	56.2%	多気町	21	16	5	131.3%
松阪市	110	132	-22	83.3%	明和町	32	33	-1	97.0%
桑名市	71	68	3	104.4%	大台町	13	18	-5	72.2%
鈴鹿市	77	77	0	100.0%	玉城町	12	16	-4	75.0%
名張市	54	59	-5	91.5%	度会町	8	9	-1	88.9%
尾鷲市	7	6	1	116.7%	大紀町	4	7	-3	57.1%
亀山市	27	28	-1	96.4%	南伊勢町	7	6	1	116.7%
鳥羽市	11	8	3	137.5%	紀北町	16	3	13	533.3%
熊野市	16	17	-1	94.1%	御浜町	11	9	2	122.2%
いなべ市	66	44	22	150.0%	紀宝町	7	4	3	175.0%
志摩市	23	28	-5	82.1%					
伊賀市	54	54	0	100.0%	県内不明	36	18	18	200.0%
木曾岬町	13	10	3	130.0%	県外・不明	79	43	36	183.7%
東員町	25	13	12	192.3%					
菰野町	30	39	-9	76.9%	合計	1,278	1,295	-17	98.7%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、松阪市、四日市市、鈴鹿市、桑名市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。